

令和6年1月23日
国立大学法人東北大学
総長選考・監察会議

国立大学法人東北大学総長候補者の選考について

国立大学法人東北大学総長選考・監察会議は、国立大学法人東北大学における総長候補者の選考及び総長解任の申出に関する規程に従い、次期総長候補者を下記のとおり決定した。

記

1. 総長候補者 富永 悌二（とみなが ていじ）
（現職：国立大学法人東北大学理事・副学長（共創戦略・復興新生担当））

2. 任 期 令和6年4月1日～令和12年3月31日

3. 選考理由

総長選考・監察会議は、「国立大学法人東北大学における総長候補者の選考及び総長解任の申出に関する規程」及び「総長の資質・能力に関する基準」に規定する総長に求められる資質及び能力の要件を踏まえ、選考を行った。

富永悌二氏は、東北大学における教育・研究及び運営に関する豊富な経験を基に、「研究第一」「門戸開放」「実学尊重」の建学の精神を継承しつつ、時代を先導する新たな大学を創造していく明確なビジョンを有し、国際卓越研究大学の認定候補となった本学をグローバルなスケールで、真に教育・研究に卓越した大学として発展させていくとともに、国内外の大学等と連携し、共に高度な教育研究を通じて社会の発展に貢献していくトップリーダーにふさわしい資質・能力を有する人材であると判断し、同氏を次期総長候補者として決定した。

4. 選考経過

○ 選考にあたり、本会議では、東北大学の構成員が抱く現状と課題、更には発展の方向性を共有するため、令和3年度より9回にわたり、学部学生、大学院生、若手研究者、事務職員、理事・副学長など様々なレイヤーとの意見交換を重ねるとともに、国内外の高等教育の現状と課題や社会が求める大学像などについて議論を深め、次期総長候補者に求める資質及び能力の要件などを確認した。

- 国立大学法人東北大学における総長候補者の選考及び総長解任の申出に関する規程第5条に基づき、令和5年6月12日付けで、経営協議会及び教育研究評議会に対し総長候補者の推薦を求め、また、本学専任の教授又は准教授30人以上の連名による推薦を受け付けることを6月21日に公表した。
- 推薦期限である令和5年10月31日までに次の5名の推薦を受理した。
(五十音順)
植木俊哉 氏 (東北大学理事・副学長 (総務・財務・国際展開担当))
川島隆太 氏 (東北大学加齢医学研究所・教授)
富永悌二 氏 (東北大学理事・副学長 (共創戦略・復興新生担当))
花輪公雄 氏 (山形大学理事 (企画、評価・IR、総務、危機管理、内部統制担当)・副学長、東北大学名誉教授、元東北大学理事 (教育・学生支援・教育国際交流担当))
原山優子 氏 (東北大学名誉教授)
- 令和5年11月7日、推薦のあった5名を総長候補者 (一次候補者) として決定し、11月17日に公表した。
- 令和5年12月7日、推薦があった5名について、履歴書及び所信表明書により書類選考を行い、総長候補者 (二次候補者) 3名を決定した。
- 令和6年1月18日、二次候補者から追加提出された資料の確認や面談を実施し、1月23日、富永 悌二氏を次期総長候補者として決定した。

(選考日程)

令和5年

6月12日	選考開始の公示 (候補者の推薦依頼)
10月31日	推薦締め切り
11月 7日	一次候補者の決定
12月 7日	二次候補者の選考・決定

令和6年

1月18日	最終候補者の選考
1月23日	次期総長候補者の決定
4月 1日	総長就任